

同じ過ちをしないために

無職 男性 40代

今回の受刑を機に交通安全に
関して意識の変化があります。

教育を受ける前までは、交通違
反に関して、それ程罪悪感にあ
りませんでした。それは人身事
故を起こしたことがなかったた
めだと思えます。飲酒運転につ
いても酒を飲んでいるため気分
がよくなり、罪悪感がなかった
のではないかと思います。刑務
所で交通安全の教育を受けるよ
うになって罪悪感について事故
を起こさなくても交通違反その
ものが悪くて危険だと感じるよ
うになり、また、単なる交通違
反が大きな事故を起こしその結
果、自分だけではなく被害者や
その家族の人生を狂わせ、加害
者の家族も巻き込み関係者全員
を不幸にしてしまうのだと強

く感じるようになりました。

以前、私が免許を持っていた
時に、相手が原因で事故にあっ
たことがありましたが、その事故
のことを考えるともし私が免許を
持っていなかったら保険等はど
うなっていたのだろうかと考えたり
します。また、酒を飲んで運転し
た場合、今までは自分自身では正
常な運転ができていたと思ってい
たのですが、実際はアルコールの
影響を受け正常な運転ができてい
ないことに気づかされました。私は、
刑務所でしっかりと交通安全の
教育を受け、意識を変え、正し
い運転をしたいと思っています。
もちろん刑務所で交通安全を受
けて意識が正しい方向に変わっ
ても私は車を運転することはで
きません。それは出所しても免

許取り消し期間中のためすぐに
運転免許を取ることができない
からです。

社会に出たら刑務所で学んだ
交通安全に関する教育やいろい

ろな人に迷惑をかけたことを常
に考え、もとの木阿弥にならな
いように頑張って行きたい。

